M-MANU200824-01

net.USBクライアント セットアップガイド

net.USBクライアントは、net.USB機能搭載製品（以下、本製品）に接続されたUSBデバイスとパソコン間の通信を行うためのソフトウェアです。本製品に接続されたUSBデバイスを使用する際は、このソフトウェアを使用して接続/切断の操作を行います。
本書ではnet.USBクライアントのインストールおよび使用方法について説明します。

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

net.USBクライアントの特徴

net.USBクライアントにはWindows版とMacintosh版があり次の機能があります。

■操作が簡単
本製品に接続されているUSBデバイスを使用するときは、net.USBクライアントの一覧表示から使用するUSBデバイスを選択して、接続ボタン( )をクリックするだけです。あとは、パソコンにUSBデバイスを接続しているときと同じようにUSBデバイスを使用することができます。USBデバイスの使用が終わったら、net.USBクライアントの切断ボタン( )をクリックします。（本紙裏面参照）

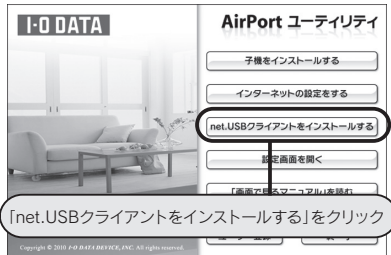
■自動プリンタ接続機能
本製品にプリンタ（またはプリンタ機能が搭載されているUSB デバイス）が接続されている場合は、印刷を実行する前にnet.USBクライアントの接続ボタン( )をクリックしなくても、印刷実行を検知して自動で「接続」→「印刷」→「切断」 の処理を行うことができます。（本紙裏面参照）

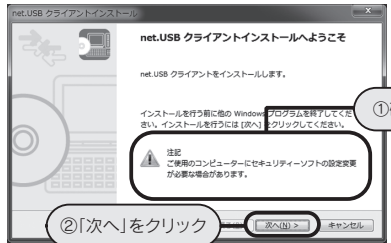
■長時間デバイスを使用している人にリモートでメッセージ通知
USBデバイスを複数のユーザで共有している場合に、長時間USBデバイスを利用しているユーザに対してリモートで切断要求をメッセージ通知することができます。USBデバイスを利用中のユーザが切断要求に応じてくれた場合は、自動的にUSBデバイスの使用権が引き渡されます。（本紙裏面参照）

■USBデバイス毎の動作設定
「接続時に指定アプリケーションを起動する」や「USB デバイスを検出したときは自動的に接続を行う」などの動作設定をすることができます。

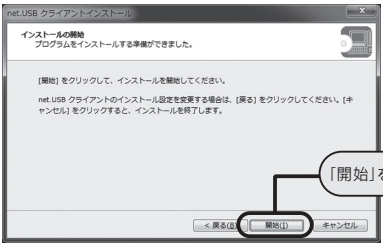
■タスクトレイからの接続制御（Windows）
net.USBクライアントのメイン画面を表示しなくても、最小化した状態で、タスクトレイのアイコンからメニューを表示して接続/切断の操作が行えます。

■Dockからの接続制御（Macintosh）
net.USBクライアントのメイン画面を表示しなくても、Dockのアイコンからメニューを表示して、接続/切断の操作が行えます。

Step1 net.USBクライアントをインストールする

net.USBクライアントのインストール手順について説明します。

インストールはAdministrator権限を持つユーザで実行してください。
net.USBクライアントのインストーラはインストール実行後にコンピュータを再起動します。インストール実行前に必ずコンピュータで動作しているソフトウェアをすべて終了させておいてください。

<<< Windows環境でインストールする場合 >>>

Windows パソコンに以下の手順に従ってnet.USBクライアント をインストールしてください。

1.サポートソフトCDをインストールするパソコンにセットします。

2.
※上記画面が表示されない場合は「マイコンピュータ」のCD-ROMドライブを開いて、「Autorun.exe」を実行してください。
※ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「はい」または「続行」を選択してください。

3.
4.
5.
6.
※Windows XP(SP2以降)のパソコンにインストールする場合は、下記のメッセージが表示されます。

※Windows 7 / Vista のパソコンにインストールする場合は、下記の画面が表示されます。
① Windows セキュリティ画面が表示された場合は、「インストール」を選択してください。

② Windows ファイアウォールの例外リストに登録確認画面が表示されます。「はい」を選択してください。

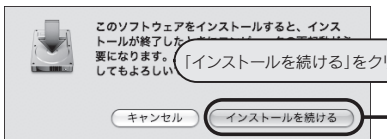
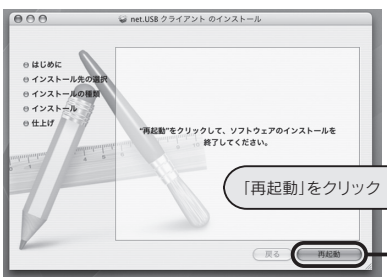
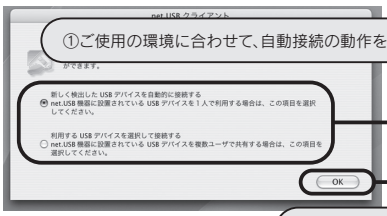
7.
※net.USBクライアントが既にインストールされているときは、上記画面は表示されません。

8.
net.USBクライアントのインストールが完了しました。
「Step2 net.USBクライアントの基本操作」を参照し、USBデバイスをお使いください。

<<< Macintosh環境でインストールする場合 >>>

Macintosh コンピュータに以下の手順に従ってnet.USBクライアント をインストールしてください。

1.サポートソフトCDをインストールするパソコンにセットします。

2.デスクトップ上に表示されたCD-ROMアイコンをダブルクリックして、net.USBアイコンをダブルクリックします。

3.
4.
5.
6.
7.
8.
9. 初回起動時のみ、メイン画面が表示される前に自動接続の規定値選択画面が表示されます。ご利用の環境に合わせて、自動接続の動作を選択して「OK」をクリックします。（2回目以降の起動では表示されません。）

※net.USBクライアントが既にインストールされているときは、上記画面は表示されません。

net.USBクライアントのインストールが完了しました。
「Step2 net.USBクライアントの基本操作」を参照してUSBデバイスをお使いください。

Step2 net.USBクライアントの基本操作

net.USBクライアントを利用してUSBデバイスを使用する方法を説明します。

<<< Windows環境でインストールする場合 >>>

1. net.USBクライアントを起動する

タスクトレイアイコン( )をクリック、またはWindowsのスタートメニューから「(すべての)プログラム」-「net.USBクライアント」-「net.USBクライアント」を順にクリックします。

●USBデバイス一覧に本製品が表示されない場合は、以下をお試しください。
対処①:更新ボタン( )をクリックしてみてください。
対処②:セキュリティ関連ソフトのファイアウォール機能によりブロックされている場合があります。一時的にセキュリティ機能を解除してご確認ください。解除方法等、詳しくはセキュリティソフトウェアのメーカー様へお問い合わせください。
●下記の操作を行うと、USBデバイス、およびパソコンの動作が不安定になることがあります。この場合は、一旦作業を中断し、本製品、USBデバイス、パソコンを再起動してから使用してください。
- net.USBクライアントにて「接続中」に、USBケーブルまたはネットワークケーブルを抜く。
- USBデバイスが動作中にnet.USBクライアントの切断ボタンを( )クリックする。

2. USBデバイスに接続する

ご使用のパソコンにnet.USBクライアントがインストールされていない場合は、サポートソフトCDよりインストールを行ってください。
USBデバイスをはじめてご使用になる場合は、USBデバイスに付属のソフトウェア(デバイスドライバ)のインストールが必要になることがあります。USBデバイスの取扱説明書を参照して、事前にソフトウェアをインストールしてください。

1.USBデバイスを選択して接続ボタン( )をクリックします。
選択するUSBデバイスのステータス表示が[ ]のときにUSBデバイスと接続できます。

※USBデバイスを選択してダブルクリックすることでも接続ができます。

2.プラグアンドプレイ機能が動作して、選択したUSBデバイスに適した環境がパソコン上に構築されます。

USBデバイスのステータス表示が[ ]に変わるとUSBデバイスと接続できています。USBデバイスの取扱説明書を参照して使用してください。

各USBデバイスに接続できるパソコンは1台です。他のパソコンで使用中の場合は、デバイスのステータス表示は[ ]となりUSBデバイスと接続できません。

3. USBデバイスを切断する

接続しているUSBデバイスを使用しないときは、USBデバイスを選択して切断ボタン( )をクリックします。

※USBデバイスを選択してダブルクリックすることでも切断ができます。

<<< Macintosh環境でインストールする場合 >>>

1. net.USBクライアント を起動する

Dockのアイコン( )をクリック、または「Macintosh HD」-「アプリケーション」-「I-O DATA」-「net.USB」-「net.USBクライアント」を順にクリックします。

USBデバイス一覧に本製品が表示されない場合は更新ボタン( )をクリックしてください。
下記の操作を行うと、USBデバイス、およびコンピュータの動作が不安定になることがあります。この場合は、一旦作業を中断し、本製品、USBデバイス、パソコンを再起動してから使用してください。
- net.USBクライアントにて「接続中」に、USBケーブルまたはネットワークケーブルを抜く。
- USBデバイスが動作中にnet.USBクライアントの切断ボタン( )をクリックする。

2.USBデバイスに接続する

ご使用のコンピュータにnet.USBクライアントがインストールされていない場合は、サポートソフトCDよりインストールを行ってください。
初回起動時のみ、メイン画面が表示される前に自動接続の規定値選択画面が表示されます。ご利用の環境に合わせて、自動接続の動作を選択して、「OK」をクリックしてください。(2回目以降の起動では表示されません。)
USBデバイスをはじめてご使用になる場合は、USBデバイスに付属のソフトウェア(デバイスドライバ)のインストールが必要になることがあります。USBデバイスの取扱説明書を参照して、事前にソフトウェアをインストールしてください。

1.USBデバイスを選択して接続ボタン( )をクリックします。
選択するUSBデバイスのステータス表示が[ ]のときにUSBデバイスと接続できます。

※USBデバイスを選択してダブルクリックすることでも接続ができます。

2.プラグアンドプレイ機能が動作して、選択したUSBデバイスに適した環境がコンピュータ上に構築されます。

USBデバイスのステータス表示が[ ]に変わると、USBデバイスと接続できています。USBデバイスの取扱説明書を参照して使用してください。

各USBデバイスに接続できるコンピュータは1台です。他のコンピュータで使用中の場合は、デバイスのステータス表示は[ ]となりUSBデバイスと接続できません。

3. USBデバイスを切断する

接続しているUSBデバイスを使用しないときは、USBデバイスを選択して切断ボタン( )をクリックします。

※USBデバイスを選択してダブルクリックすることでも切断ができます。

Step3 net.USBクライアントの便利な機能を使用する

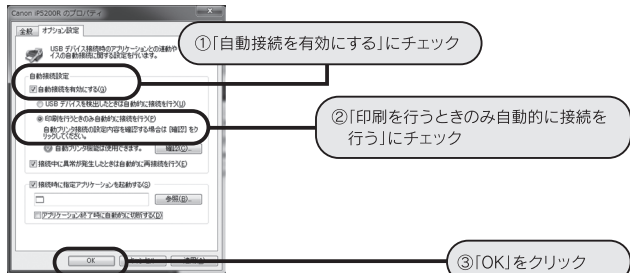
■自動プリンタ接続機能を使用する

本製品に接続しているUSBデバイスに、プリンタ機能が搭載されている場合は、印刷を実行する前に「net.USBクライアント」で接続操作を行わなくても、印刷を実行すると自動で「接続」→「印刷」→「切断」の処理を行うことができます。この機能を使用するための詳細な設定について説明します。

※プリンタの機種によっては、この機能をご使用になれない場合があります。

1.設定するプリンタをメイン画面のリストから選択して、プロパティボタン( )をクリックします。

2.プロパティダイアログが表示されます。「オプション設定」タブをクリックします。

3.「自動接続を有効にする」にチェックを入れて、「印刷を行うときのみ自動的に接続を行う」を選択します。
「OK」をクリックします。

Windows環境下で、デバイスドライバのインストールが行われていない、またはまだ一度もnet.USBクライアントで接続されていない場合は、「自動接続を有効にする」にチェックを入れて、「印刷を行うときのみ自動的に接続を行う」を選択した後、「設定」ボタンをクリックすると、USBデバイスのドライバインストールを行います。デバイスドライバのインストールが完了すると、上記の画面に変わります。

Macintosh環境下で、デバイスドライバのインストールが行われていない、またはまだ一度もnet.USBクライアントで接続されていない場合は、「自動接続を有効にする」にチェックを入れて、「印刷を行うときのみ自動的に接続を行う」を選択した後、「設定」ボタンをクリックします。適切なプリンタドライバを選択して、「OK」をクリックします。デバイスドライバのインストールが完了すると、上記の画面に変わります。

以上で自動プリンタ接続機能が有効になりました。アプリケーションから手順3.で選択したプリンタを指定して印刷すると自動で印刷が行われます。

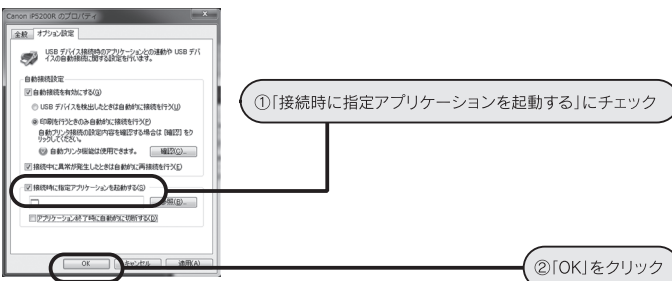
ご使用になるプリンタによっては、印刷が完了した際に、プリンタドライバに付属のプリンタステータス監視ツールがエラー表示になる場合があります。印刷動作には影響がありませんので手動でプリンタステータス監視ツールを終了してください。

■接続時にアプリケーションを起動する

net.USBクライアントでは、USBデバイスに接続した際に、自動で任意のアプリケーションを起動することができます。スキャナに付属の画像読み取りソフトやミュージックプレイヤに付属の音楽管理ソフト、ストレージメディアに付属のバックアップソフトなど、USBデバイスに付属しているアプリケーションを登録しておくと、net.USBクライアントでUSBデバイスに接続するだけで登録したアプリケーションが自動で起動します。

1.設定するプリンタをメイン画面のリストから選択して、プロパティボタン( )をクリックします。

2.プロパティダイアログが表示されます。「オプション設定」タブをクリックします。

3.「接続時に指定アプリケーションを起動する」にチェックを入れます。「参照」ボタンをクリックするとファイル選択ダイアログが表示されますので、登録するアプリケーションの実行ファイル(.exe)を選択して「開く」をクリックします。設定が終わったら「OK」をクリックします。

登録したアプリケーションを終了した際に、USBデバイスとパソコンの接続を自動で切断するように設定することができます。自動切断する場合は「アプリケーション終了時に自動的に切断する」にチェックを入れます。

以上でアプリケーションの自動起動設定が有効になりました。net.USBクライアントで設定したUSBデバイスに接続すると自動で登録したアプリケーションが起動するようになります。

■切断要求を使用する

使いたいUSBデバイスを他のユーザが使用中の場合に、USBデバイスの使用権を譲ってもらえるようコミュニケーションする機能を搭載しています。これを「切断要求」といいます。

1.使用したいUSBデバイスをメイン画面のリストから選択して、切断要求ボタン( )をクリックします。

2.選択したUSBデバイスを使用しているユーザのデスクトップにメッセージウインドウが表示され、切断を許可してもらえると、選択したUSBデバイスに自動的に接続します。